

2016年度 心理学部講演会

Meaning in life and psychotherapy

(生きる意味と心理療法)

Clara E. Hill

University of Maryland

米国メリーランド大学心理学科教授 クララ・ヒル先生

日時：2016年5月2日(月) 2限 (10:55 - 12:25)

会場：白金キャンパス 2号館2102教室

参加費：無料 (学部生・大学院生・教職員対象)

【講演概要】

心理療法を求めるクライアントは、様々な主訴を訴えてセラピストのところに来てくるが、その根底にあるのは、自分は何のために生きているのか、自分はこれからどうすれば良いのか、自分にとって大切なことは何か、といった課題であり、それはその人にとっての生きる意味 meaning in life を求めているのだと考えることができる。Hill先生は、心理学を学ぶ大学生にとっての meaning in life とはどのようなものか、カウンセリングを学ぶ大学院生にとっての meaning in life はどのようなものであり、これらの大学院生はクライアントの meaning in life をどのように扱っているのか、そして、経験を積んだセラピストたちはクライアントに接する際に meaning in life についてどのように対応しているのか、といったテーマについて、Hill先生が開発した質的研究の方法である Consensual Qualitative Research (「合議制質的研究法」と邦訳されることがあります) を用いて研究を行いました。その結果を示すとともに、より多くのセラピストを対象としたインターネット調査によって、量的な研究も行っています。また、日本人とアメリカ人との比較についても少し触れていただきます。

【クララ・ヒル先生ご紹介】



Clara E. Hill, PhD

メリーランド大学心理学科教授。これまで、サイコセラピー・リサーチ学会会長、Journal of Counseling Psychology 編集委員長などの要職を歴任。また、アメリカ心理学会カウンセリング心理学部会のレオナ・タイラー賞、心理療法部会の Distinguished Psychologist 賞など、多くの賞を受賞。研究業績としては、200本以上に上る学術論文を発表し、著書11冊を出版するなど、きわめて旺盛な研究活動を行っています。先生の研究テーマはヘルピングスキル、心理療法のプロセスと効果、セラピストの教育訓練、臨床におけるドリームワーク、質的研究法、そして生きる意味です。